



CCU 患者における早期リハビリテーション介入の意義

2022 年 10 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日までに日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科 (CCU) に入院しリハビリテーションを受けた患者さん

研究協力のお願い

当科では「CCU 患者における早期リハビリテーション介入の意義」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2022 年 10 月 1 日より 2024 年 9 月 30 日までに日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科 (CCU) に入院された患者さんのリハビリ状況を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：CCU 患者における早期リハビリテーション介入の意義

研究期間：研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日

研究責任者：日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科 看護師 石井里奈

(2) 研究の意義、目的について

集中治療領域では早期からのリハビリテーションが退院時の日常生活動作を維持改善させるといわれています。本研究では、リハビリテーション実態調査として CCU 入室患者さんのリハビリ状況と経過を観察し、リハビリへの影響因子を分析することを目的とします。本研究によりリハビリへの影響因子を分析することが、看護師のリハビリテーションへの介入体制を整える指標となる可能性があると考えています。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2022 年 10 月 1 日より 2024 年 9 月 30 日までに日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科にて入院された患者さんのリハビリ実施状況とリハビリ効果を確認し、リハビリに影響している要因の検討を行います。CCU でリハビリテーションを行う前に亡くなられた患者さん、人工呼吸器等の機械的補助を行った患者さん、電子カルテからリハビリテーション実施の記録が得られなかった患者さんは研究対象外となります。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、主な疾患と治療内容、血圧、心拍数、血液検査データ、意識レベル、リハビリ実施内容、入院前の生活状況

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイド」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科 看護師 石井里奈

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：3450

メールアドレス：rina-ishii@nms.ac.jp